

令和五年十二月十三日
令和五年十二月魚津市議会定例会追加提出議案

市長提案理由説明要旨

本日、追加提出いたしました議案について、ご説明申し上げます。

「議案第七十九号 令和五年度魚津市一般会計補正予算（第七号）」については、歳入歳出予算の総額に四億六千五百七十八万七千円を追加し、歳入歳出予算の総額を、それぞれ、二百五億六千七万五千円といたしたいのであります。

今回、追加補正いたしますのは、食料品等の価格高騰や高水準が続くエネルギー価格の状況を踏まえ、国の施策として、低所得世帯一世帯につき七万円の給付金を追加給付するとともに、市独自の施策として新たに実施する市内全世帯に対するガソリンギフト券の配布をはじめ、小・中学校における給食費への支援や、県と連携した社会福祉施設や保育施設への光熱費等に対する支援を延長するなど、家計の負担軽減や消費の下支え等に向けて早急に取り組むべき対策を計上いたしました。

なお、財源としては、地方交付税、国庫支出金及び市債を充当いたしております。

「議案第八十号 魚津市国民健康保険税条例の一部改正について」は、全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律（令和五年法律第三十一号）が令和五年五月十九日に公布され、産前産後期間の国民健康保険税の軽減措置について、令和六年一月一日から施行されることに伴い、所要の改正を行うものであります。

「議案第八十一号 魚津市手数料条例の一部改正について」は、地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部を改正する政令（令和五年政令第三百四十七号）により、戸籍謄本等の広域交付事務や、戸籍（除籍）電子証明書提供用識別符号の発行事務等が新たに追加されることとなるため、所要の改正を行うものであります。

以上、本日提出いたしました議案の説明といたします。

何とぞ、慎重審議のうえ、議決賜りますよう、お願い申し上げます。